

世界の文化を学ぶ会 講演：「ベトナムの魅力」

講師：ダン・バー・チュオン氏

日時：2026年9月2日（水）14時15分～16時

場所：アルパイン

参加人数：31名



目次

- 自己紹介
- ベトナムの基本データ
- 歴史と文化
- 美味しいベトナム料理
- 観光名所
- ベトナム結婚式の紹介

2

チュオンさんは、ホーチミン工科大学卒業後、日本のアニメに魅了され来日、現在日本企業にITエンジニアとして勤務し6年目。大学で学んだ流暢な日本語を使ってベトナムを母国に持つからこそその視点でベトナムの魅力を語っていただきました。

ベトナム(Viet Nam)



急速に成長している発展途上国



日本(Japan)



高度な経済大国

6

日本とよく似たS字形をしています。

日本から飛行機時間

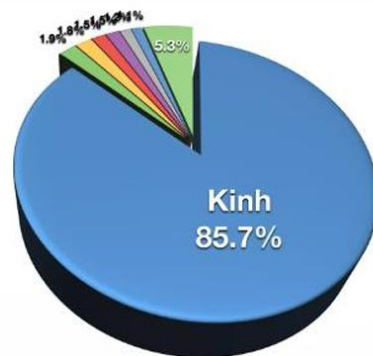


27

民族

54

民族

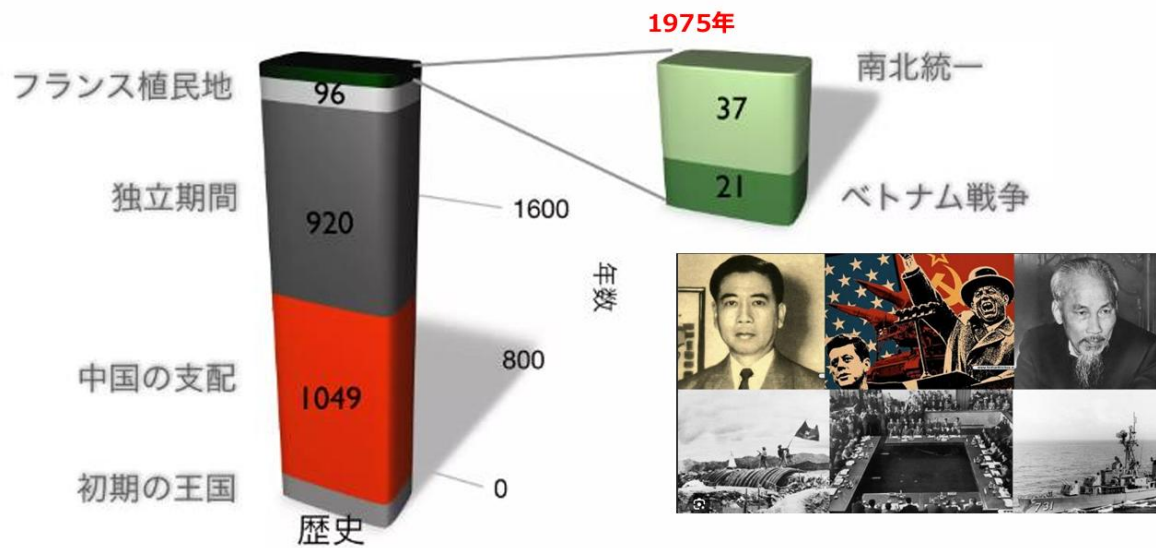


● Kinh ● Tay ● Thai ● Muong
● khmer ● Mong ● Nung ● その他



因みに チュオンさんは Kinh 民族だそうです。 多民族国家、多様で豊かな文化の源です。

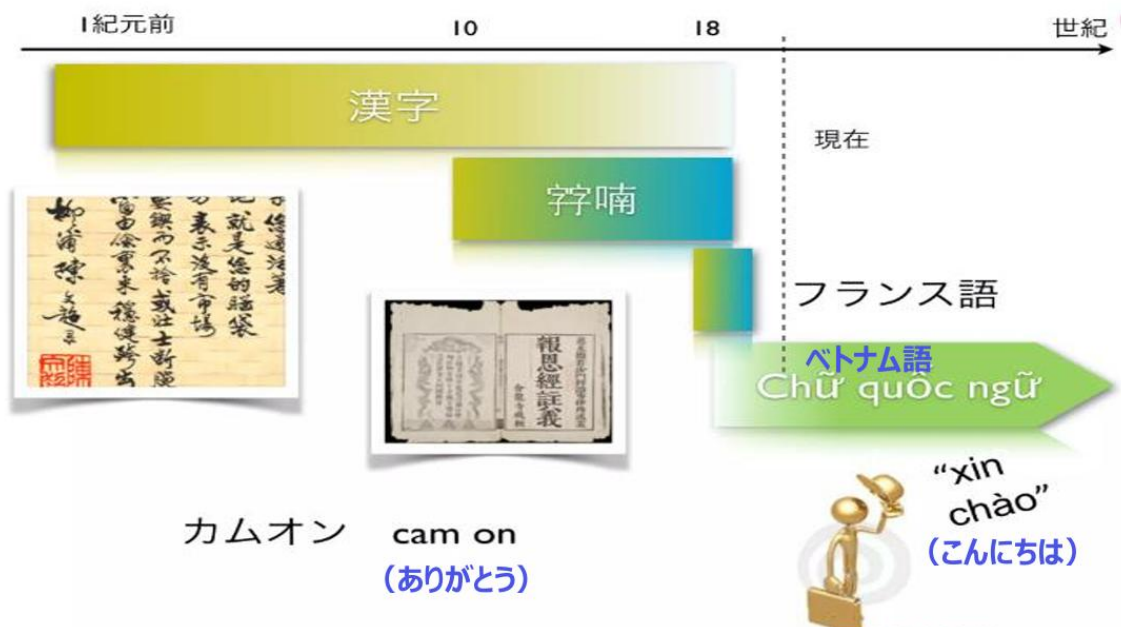
戦争の歴史



11

植民地時代・悲惨な戦争を乗り越えてきたのですね。

言葉



12

複雑な文字体系も日本と似ていますね。

伝統的な服



アオザイ
Áo dài

アオ・ナット・ビン
Áo Nhật Bình



アオ・トウ・タン
Áo tứ thân

アオ・バ・バ
Áo bà ba



芸術

1000年以上の歴史を持つ「水上人形劇 (Múa rối nước)」

大人気、お勧め！



✓ 食べ物（フエ王室料理）



23

色彩豊かな王室料理が並びます。

日常の食べ物



フォー



バインミー



お好み焼き



ブンチャー



バインクオン



コムタム

食文化も多様性が見られます。 中華風・フランスパンを使ったサンドイッチ等。

観光名所



ハノイ

1000年の歴史





30

仏映画、「INDOCHINE インドシナ」、仏領インドシナで繰り広げられる、独立運動の荒波にもまれる大地主の女性と彼女の養女として育てられた現地人女性との葛藤。

美しいハロン湾を舞台に繰り広げられます。思い出の映画。一度行ってみたいです

、NHA TRANG（ニャチャン）



ベトナム南部（メコン川の水上市場）



チュオンさんご自身の結婚式を通して ベトナムの結婚式を紹介していきましょう。



ベトナムの伝統的な結婚儀式の流れ



手伝う人は必ず独身の人

チュオンさんの結婚式には 400 名の方がお祝いに参加されたそうです。

きっと 華やかな式だったことでしょう。

新婦は 日本（上野）で会って恋に落ちた美しい女性。 末長くお幸せに

蓮（ハス）



サマリー

- ①成長する若々しい国
- ②豊かな歴史と多様な文化
- ③奥深い食と魅力的な観光地

彼がサマリーとして 私達に伝えたかったのは、悲惨なベトナム戦争の

イメージから抜けだせない私達に「NO!!!!!!そうじゃないんだ 僕たちの世代は
明るい未来に満ちてるんだ」って訴えたかったのだと思います。

アジアの中の同志として、ベトナムと日本との関係が更に発展することを願っています。

素晴らしいお話をありがとうございました。

カムオン cam on
(ありがとう)



質問コーナーから

Q. 今ベトナムの国の体制はどうなっていますか？ 例えば土地などは私有ではない？ 選挙は？

A. 一党体制です。土地は政府が管理し個人は借りて使用します。1976 年南北統一後、今は平和です。

Q. ベトナム戦争後の亡命先は？

A. アメリカ、日本など。大和市は今もベトナム人が多いです。

Q. ベトナムではお年寄りは少ないですか

A. 平均年齢 33 歳。平均寿命 60～70 歳で、若い人が多いです。

Q. 流暢な日本語はいつ学ばれましたか？

A. 大学で 2 年間日本語を勉強し 2 級を取って来日しました。でも来日当初は話すスピードが速くて、ついて行くのがとても大変でした。

Q. 今、日本では若い人の 3 分の 1 は結婚したくないと言うそうですが…

A. 僕もそう言いかけましたが（笑）いい加減にきなさいと。ベトナムでは親からの勧めが強いです。

若い将来ある青年のスピーチに、会員一同、ベトナムへの理解を深める機会に感謝しつつ、将来を託す思いで真剣に聞き入ったひと時でした。

終了後は、小林アナさんの庭のイチジクの特製スイーツはじめ、会員手作りの美味しいデザートの数々を味わいながら、和やかに歓談しました。

チュオンさんからご丁寧なお礼状^①を頂きました。

お話しする貴重な機会をいただき、誠にありがとうございました。ご参加いただいた皆さんから大変好評だった旨を伺い、非常に嬉しく思っています。僕の話が少しでも皆さんのお役に立てば幸いです。本当にいろんな方と話すのは楽しかったです。また機会があればよろしくお願いいたします。

MIA 創設 30 周年記念誌を拝読いたしました。ベトナム紹介のプレゼンテーションの場を通じて、皆さんがこれまでの歩みの中で、どれほどの努力を重ね、そのプロセスを心から楽しまれてきたのかが、深く伝わってまいりました。素晴らしい活動です。

僕も機会があれば、ぜひ日本文化の体験イベントに参加して、日本についてもっと深く理解したいと感じています。その際はどうぞよろしくお願いいたします。